

平成 28 年 10 月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【特別入試】・  
平成 29 年 4 月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【8月募集】入学試験問題

講 座	法政理論、比較国際法政、 公共法政、司法政策、 地域公共政策コース
専門科目	行政法

1. 地方公共団体は、私人を被告として、行政上の義務の履行を求める訴訟を提起することはできるか。これを、いくつかの場合に分けて説明しなさい。
2. 支配的見解によれば、取消訴訟の訴訟物は、行政処分の違法性一般であるとされている。一方、国家賠償法1条1項は、国家賠償責任が認められるための要件の一つとして、違法性を挙げている。国家賠償請求訴訟と取消訴訟とで、違法性の意味内容は同じかどうか、また、取消訴訟の判決の既判力は国家賠償請求訴訟に及ぶかどうか、説明しなさい。

以 上